

試験報告書

NASE PROTECT (Stabilized chlorine dioxide) 50 ppm の
マウスにおける急性吸入毒性試験 (全身暴露)

試験番号: N21244

株式会社薬物安全性試験センター 吉見研究所

埼玉県比企郡吉見町黒岩 25-1 (〒355-0166)



試験委託者の名称および所在地

株式会社サンシュエ

大阪府大阪市東淀川区東中島 5-2-9 (〒533-0033)

試験委託責任者: 高田 弥生

試験施設の名称および所在地

株式会社薬物安全性試験センター 吉見研究所

埼玉県比企郡吉見町黒岩 25-1 (〒355-0166)

運営管理者: 高橋 寛人

試験責任者

山本 健太郎 (株式会社薬物安全性試験センター 第一研究部)

本試験は下記の者の責任において実施されたものであり、本報告書は、その結果を正しく記載したものである。

2021年 10月 27日 山本 健太郎

1. 表題

NASE PROTECT (Stabilized chlorine dioxide) 50 ppm のマウスにおける急性吸入毒性試験 (全身暴露)

2. 試験番号

N21244

3. 試験の目的

本被験物質の急性吸入毒性についてマウスを用いて検討し、安全性を評価した。

4. 試験期間

動物入荷日:	2021年09月07日
投与日:	2021年09月14日
剖検日:	2021年09月28日
病理検査:	2021年09月28日～2021年10月14日
試験終了日:	2021年10月27日

5. 動物の適正使用について

動物の飼育、取り扱いおよび安楽致死は、「動物の愛護及び管理に関する法律」(昭和48年10月1日法律第105号, 最終改正 令和元年6月19日法律第39号), 「動物の殺処分方法に関する指針」(平成7年7月4日 総理府告示第40号, 一部改正 平成12年12月1日 環境省告示第59号, 平成19年11月12日 環境省告示第105号) ならびに「実験動物の飼養及び保管並びに苦痛の軽減に関する基準」(平成18年4月28日 環境省告示第88号, 最終改正 平成25年8月30日 環境省告示第84号) および「株式会社薬物安全性試験センター 動物実験倫理規程」(平成20年9月1日, 最終改正 令和元年11月11日) に従い、適正に実施した (DSTC 動物実験倫理委員会承認番号: IACUCN21244)。

6. 試験資料の保存

試験報告書作成後3年間とする。保存期間満了後は試験委託者に連絡の上、廃棄とする。

7. 要約

NASE PROTECT (Stabilized chlorine dioxide) 50 ppm の急性吸入毒性について検討した。

試験動物として ICR 系マウス雌雄各 5 匹の合計 10 匹を試験に供した。

試験方法は全身暴露とし、山下らの方法を参考に 0.5 m³ (H120 × D60 × W70 cm) の実験槽を用いて行った。マウスは、実験槽のほぼ中央に設置した金網製ケージに雌雄別に収容した。

被験物質の原液を投与試料とし、暴露は委託者より提供された超音波加湿器 (KEECOON 水循環式超音波加湿器, KC-MH-033) を用いて、「UV 除菌オフ, 噴霧量強」設定にて 7 時間の連続暴露を 1 回行った。暴露開始から暴露 14 日後まで一般状態の観察を行い、その間に体重ならびに摂餌量を測定した。観察期間終了後に剖検を行い、諸臓器の肉眼的観察および肺の病理組織学的検査を行った。

その結果、死亡例はみられず、一般状態においても異常はみられなかった。体重は雌雄ともに概ね順調な増加推移を示した。平均摂餌量は正常と考えられた。剖検および肺の病理組織学的検査においても被験物質暴露の影響と考えられる変化はみられなかった。

以上の結果より、本試験条件下において、本被験物質に全身暴露による吸入毒性は認められなかった。